

私が附中で得たものは「物事を多面的にと
らえる力」です。附中ではほかの中学校に比
べ、さらに深く幅広い分野で、自分の興味関
心のあることについて研究することができま
す。私はそこでフェアトレードについて研究
しました。初めは発展途上国の人々を助けな
ければいけないと考えていましたが、学んで
いくにつれその考えが間違っていることに気
づかされました。助けるというのは私たちか
らの一方的な善意の押し付けだったのです。
私は発展途上国はかわいそうだという偏見を
持っていたため、自分たちが助ける側だと思
っていました。しかしよく考えてみると、そ
の関係は公平なものではありません。フェア
トレードとは互いに公平な立場で行う貿易の
ことなのに関わらず、持っていた偏見のせい
でそのことを本当に理解できていませんでし
た。考える視点を私たちから途上国に変えて
みると、善意の押し付けは決していいもので
はなく、本来望んでいる貿易の形とは異なる

ものでしかなかったのです。そのことに気づき、ほかの場面でも偏見や一方的な考えのせいで一部のことしか見えていなかったり、間違った見方をしていたりすることがあるのではないかと思うようになりました。それから、様々な視点で物事を見るようになりました。このような物事を多面的にとらえる力を身につけることができたのは、本当に自分がやりたい研究をしたり、先生の協力で生徒だけではできない経験ができた、また友達と意見を出し合う場面があったことが大きかったと思います。

私たちが附中で得たものは卒業してからも役に立ちます。実際、高校に入ってから何度も附中で学んだことを思い出します。もちろん「物事を多面的にとらえる力」のほかにも得られるものはたくさんあります。附中には「附中の友は一生の友」という言葉がありますが、その言葉は本当だと私は強く思います。入学したばかりは知り合いもおらず不安

でいっぱいだったのが、いつの間にか信じあ
える友がたくさんできていました。そこにい
わゆる内部・外部といった壁はありません。
私にとって附中でできた友は何かつらいこと
があれば寄り添ってくれて、自分を支えてく
れる大切な存在です。彼らが私の人生の宝物
であると胸を張って言えるでしょう。皆さん
がもしこの学校に入学したなら、勉強や部活
に精一杯取り組むのももちろん大切なことで
すが、ぜひ一生の友を作ってみてください。
この学校はそんな人に出会える場所です。
これまで二つのことをあげましたが、ほ
かにもここでは語りきれないほどのことがた
くさんあります。どんな進路に進みたいかは
人それぞれですが、この学校での学びは必ず
その進路のプラスになるでしょう。今この瞬
間から自分の進みたい道のスタートをきって
走り始めてください。附中はそれを全力で応
援します。